

課 題 越前水仙の促成栽培における葉数に関する試験（2年目）

担 当 者 藤井 美希 別司 季彦

目 的 越前水仙の促成栽培において得られる開花株は3枚葉のものが多い。球根堀上時期と開花調節処理の時期の調整により4枚葉の比率を高められないか調査する。

供 試 品 種 越前水仙

区 制 全区 2週間の高温処理+3時間の100ppmエチレン処理3回

【開花調節処理日程】

区	球根堀上時期	高温処理	エチレン処理	室温貯蔵開始	定植
1	5月中旬	6月20日～7月5日	7月6日～8日	7月8日	7月28日
2		6月27日～7月12日	7月13日～15日	7月15日	8月4日
3		7月4日～7月19日	7月20日～22日	7月22日	8月11日
4	6月中旬	6月20日～7月5日	7月6日～8日	7月8日	7月28日
5		6月27日～7月12日	7月13日～15日	7月15日	8月4日
6		7月4日～7月19日	7月20日～22日	7月22日	8月11日

試験方法 30～35gの球根を各区150球ずつ植え付ける。
各区コンテナ3箱（1箱×50球）
コンテナ46.0L（内寸56.7cm×36.7cm×22.7cm）

耕種概要 定 植 7月28日、8月4日、8月11日
用 土 コンテナ下部（5cm） 山砂
コンテナ上部（10cm） モミガラ堆肥
植栽密度 株間8cm×条間10cm
施 肥 量 マグフミン 23g/箱
粒状ようりん 9g/箱
IB化成S1号 23g/箱
粒状草木加里 10g/箱
成 分 量 N0.5-P0.95-K1.2 kg/a

調査項目 4枚葉率、開花率、小花数、葉長、葉数、花茎長、はかま長

結果及び考察

1. 生育状況

区制どおりに球根の堀上及び開花調節処理、定植を行い、外の圃場で栽培した。定植後から9月中旬頃まで、寒冷紗を設置し、毎日朝夕1時間灌水を行った。

一般的に、水仙は定植後2～3週間に25℃以下の温度を感応し、土に水分が含まれていると発

根及び発芽する。しかし、全処理区において 2～3 週間経過しても発根及び発芽は見られなかった。この原因として、日中の高温でモミガラ堆肥の中が蒸れた可能性が考えられる。その後、栽培管理を続け、9 月頃から発芽が見られ、11 月上旬から採花を行った。（表 1 参照）

2. 切花の品質調査の結果及び考察

- (1) 6 月中旬堀上球根より 5 月中旬堀上球根の方が開花率は高かった。しかし、発根及び発芽不良が起きたことを考慮すると、堀上時期の影響以外に水の当たり具合等の環境的要因が影響した可能性が考えられる（表 2 参照）。
- (2) 全処理区において、ほぼ全ての開花株が細く、越前水仙の出荷規格の基準を満たしていても出荷することができない品質であった（表 2 参照）。
- (3) 他区と比較して特に 1 区は、開花株率及び切花品質が高かった。しかし、1 区のみ発根及び発芽不良の株が少なかったことから、結果 1 と同様に処理区の条件以外に水の当たり具合等の環境的要因が影響した可能性が考えられる（表 2 参照）。
- (4) 採花数当たりの 4 枚葉率は 1 区、3 区、6 区が比較的高かった。しかし、球根の堀上時期及び開花調節処理時期との相関が見られなかったため、これらの条件が 4 枚葉率を向上させた可能性は低いと考えられる（表 2 参照）。

3. 総評及び今後について

試験の結果、定植時に球根の上にモミガラを 10cm 被せると、蒸れて発根及び発芽不良を引き起こす可能性が考えられた。そのため、定植時はモミガラ堆肥を球根の上部が隠れる程度のみ被せ、発芽後にコンテナ上部まで入れる方法を試みた結果、発根及び発芽不良を防ぐことができた。

よって、今後コンテナ栽培を行う際は上記の方法で行う。

今回の試験では、発根及び発芽不良が原因で 4 枚葉率と球根の堀上時期及び開花調節処理時期の明確な相関が見られなかった。

よって、今後は外の圃場に地植えし、再度検討していく。

表 1 試験区別の採花日及び採花本数

採花日	試験区					
	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区
11 月 1 日	2	0	0	0	0	0
11 月 7 日	5	0	0	0	0	0
11 月 14 日	10	0	0	2	0	0
11 月 17 日	21	0	0	0	0	0
11 月 21 日	27	3	0	1	0	0
11 月 24 日	16	0	0	3	0	1
11 月 28 日	10	0	1	6	1	0
12 月 1 日	12	0	0	3	1	0
12 月 5 日	15	6	0	5	3	4
12 月 8 日	6	4	2	2	2	3
12 月 12 日	3	2	6	5	6	2
12 月 15 日	4	6	4	0	1	2
12 月 19 日	0	4	8	3	3	2
12 月 22 日	0	6	6	3	3	3
12 月 26 日	1	14	12	2	2	7

採花日	試験区					
	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区
1 月 4 日	5	2	7	1	3	2
1 月 10 日	0	8	6	1	0	4
1 月 19 日	2	7	8	0	1	3
2 月 2 日	3	19	20	2	2	2
2 月 22 日	5	17	20	7	3	6
3 月 6 日	9	12	13	11	4	5

※赤字：採花本数 10 本以上

表2 試験区別の切花品質調査の結果

区	球根の 掘上時期	採花数 (本)	4枚葉率 (%)	葉長 (cm)	花首長 (cm)	(葉長)-(花首長) (cm)	はかま長 (cm)	花数 (輪)	開花率 (%)
1	5月中旬	88	88.6	36.5	33.2	3.3	6.3	4	88
2		52	30.8	30.8	26.6	4.2	5.3	3	52
3		56	78.6	33.9	29.8	4.1	5.5	2.8	56
4	6月中旬	30	10	33.4	28.8	4.6	7	3.3	30
5		21	52.4	35	27.8	7.2	6.7	3.2	21
6		23	73.9	36.1	30.7	5.4	6.3	3.3	23